

令和6年度以降使用小学校教科用図書の採択資料(宇治田原町教育委員会)

教科		会社数	今回	現行	山城教科用図書採択地区協議会における採択理由
国語	国語	3	光村図書	光村図書	①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、巻末に漢字ついてまとめられており、加えて読書についても(読書の世界を広げよう)まとめられている。 ②思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮として、巻末に言語活動を行う際の言葉の材料についてまとめられており、加えて情報の整理や具体的な手段についても記載している。 ③児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、各単元の学習内容が、見通しをもつところから振り返りまで、学習の流れが整理されていて理解しやすく、活動ごとの視点も細かく示されている。
	書写	3	東京書籍	東京書籍	①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、巻末に「書写のかぎ」として1年生から当該学年までの学習のポイントがすべてまとめられている。 ②児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、目次に小学校全体(6年間)で学ぶ学習内容を「姿勢・持ち方」「点画の書き方」「書くときの動き」「字形」「配列」「筆記具・用紙」に整理して表し、その中で当該学年の学習内容を示している。 ③学習の進め方や単元ページの構成について、大きくて見やすいレイアウトで示されている。色使いも落ち着いてシンプルである。また、たくさん情報が詰め込まれていない点でも、書写の授業に適している。
社会	社会	3	日本文教出版	日本文教出版	①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、学習上の重要な語句を「キーワード」としてルビ付きで明示し、解説するとともに、本文でもルビ付きで太字表記をし、注目しやすくしている。 ②思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮として、学習問題を追及・解決する手立てとなる「見方・考え方」を空間・時間・関係の3つの視点で示し、思考力・判断力を育成できるよう工夫している。 ③児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、既習内容をもとに解決方法を考えたり、他者の考えを振り返って話し合ったりするなど、社会科の特質を生かした主体的・対話的で深い学びを行う場面を積極的に取り入れている。
	地図	2	帝国書院	帝国書院	①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、地図の概念から方位や地図記号等の「地図の約束」、記号凡例や索引等の「地図帳の使い方」を巻頭に配置し、写真やイラストを用いて丁寧に解説され、地図への知識及び技能を習得しやすい工夫がなされている。また160万分の1の地図を配置し、第3学年児童でも調べやすい地図になっている。 ②思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮として、地理的条件などの関係から災害の要因を考察できるように日本列島の自然災害マップを掲載したり、防災への備えや取組についての資料を掲載したりしている。 ③児童が主体的に学習に取り組むことができる配慮として、地図を活用して自学自習ができる問い「地図マスターへの道」のコーナーを設け、達成感を得ながら社会科の知識や地図活用の技能、社会的見方や考え方を身に付けることができるように工夫されている。
算数		6	啓林館	啓林館	①基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための配慮として、学習活動の中核となるキーワードを強調したり、実際の活動過程を細かく説明したりすることを通して、基礎的・基本的な学習内容を身に付けられるようにしている。 ②児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、多くのデジタルコンテンツが用意されており、そこに入っている解説動画やスライドで、児童が自ら問題解決の方法や過程を振り返ることができるようにしている。 ③各時間の学習に「めあて」や「まとめ」が設定されており児童が見通しをもったり振り返りながら、主体的に学習が進められるように配慮されている。また、1時間の流れがわかりやすく、無理のない設定となっている。
理科		5	啓林館	啓林館	①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、各単元末にある「まとめノート」では、その単元での学びをノート形式で整理できるとともに、情報活用能力や問題解決の力を育む「WaCBT(CBT問題)」を新設し、QRコードでの補充問題にも取り組むことができるようになっている。 ②思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮として、「問題をつかもう」や「予想・計画」「結果から考えよう」などでは、対話的・協働的な活動を充実させている。また巻末に記録カードの書き方やノートのまとめ方、発表の仕方が示され、表現力が向上する工夫がされている。 ③単元を通した問いが生活と結びつけられて練って考えられている。
生活		7	啓林館	啓林館	①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、学習活動が「わくわく(見つける)」「いきいき(とまどちとかつどう)」「ぐんぐん(みんなであう)」の3ステップ等で構成されることにより学習のパターン化がなされ、児童にとって学びやすくなっている。 ②児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、児童の主体的な学びへと導く豊富な資料がたくさん載っている。また、「めぐり言葉」には、次の活動に向けての児童の気づき・思い・願いが例示されており、単元を通して学びが連続的・発展的に深まるように工夫がされている。 ③下巻の巻末には、中学年以降への円滑な接続につなげるために、2年間の学習を振り返る「ステップブック」を掲載し、学びの接続を大切にしている。
音楽		2	教育芸術社	教育芸術社	①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、アイコンで学習内容を可視化し、内容を意識しながら学習を進めることができる工夫がされている。また、鍵盤ハーモニカやリコーダーの学習では、学年ごとに適切な内容で無理なく系統的に学習できる構成となっている。 ②児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、キャラクターによる話し合い活動例を示して、言語活動を充実させ、自分の考えを持てるようにしている。 ③思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮として、題材の最初のページに「めあて」、最後のページに「ふり返り」が示されており、指導と評価の一体化を図ることができるようになっている。また、「何を学ぶのか」や「何ができるようになったのか」が確認しやすくなっている。

図画工作	2	日本文教出版	日本文教出版	①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、製作に必要な知識や技能が紙面に写真と説明文で明記されており、かつ、QRコンテンツからも手順や技法を動画で確認できるようになっている。 ②思考力・判断力・表現力の育成を図るための配慮として、基底材の形や材料、大きさ等、様々な作品がイメージしやすく掲載されており、表現の幅広さを示し、創造性を培うことのできる工夫がある。 ③児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、学習での振り返りの観点が焦点化され、何について振り返り、書いたり話し合ったりすればいいのかが分かりやすくなっている。
家庭	2	開隆堂	開隆堂	①思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮として、「生かす・深める」のページで場面設定がされており、学習した内容を活用して具体的なイメージを持って課題解決型学習が行えるようになっている。 ②基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮として、ほとんどのページにQRコードが掲載され、多様なコンテンツ(動画・資料・記入カード・動作コンテンツ)をいつでも確認できるようになっている。 ③全体としての特徴や創意工夫として、LGBTQに配慮して性別で色や柄の固定概念を持たないよう多様性を意識した写真やイラストがたくさん掲載されている。
保健	6	東京書籍	東京書籍	①全体としての特徴や工夫として、QRコンテンツが充実しており、実習・実験動画、アニメーションや思考ツールなど理解を深めるための工夫がされている。 ②基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮として、学習課題をわかりやすい位置に配慮したり、大切な部分は字体を変えて強調する等、思考を整理しやすい工夫がされている。 ③児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、教科書の中で書き込みができるスペースを大きく取っている。また、自分の考えと他者の考えを比較するなど交流できる場面の設定がされている。
英語	6	光村図書	東京書籍	①基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮として、年間3回の単元とまとめがあり、学習の習熟の度合いを定期的に確かめることができる。また、単元ごとの振り返りが具体的で、学びの自覚を促しやすい。 ②思考力・判断力・表現力の育成を図るための配慮として、友だち同士で尋ね合う活動が多く取り入れられ、学びを生かして問題解決していくよう設定されている。 ③児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮として、豊富なQRコンテンツが掲載されており、家庭学習などで活用できるようになっている。
道徳	6	日本文教出版	学校図書	①道徳的諸価値についての理解を深めるための工夫として、「いじめ防止ユニット」があり、いじめ防止について集中的に取り組むことができる。 ②物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めるための工夫として「心のベンチ」の欄があり、様々な知識や活動の仕方が取り上げられており、考えを深めるための一助となっている。 ③情報モラルと現代的な課題の取扱いでは、情報モラルと明記されており、子どもが意識しやすくなっている。またデジタルシチズンシップだけでなく、著作権や肖像権などを取り扱っており、日常生活に照らし合わせて考えられるようになっている。

※採択基準

- ①学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。
- ②内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。
- ③使用上の便宜が工夫されていること。